

広報 いずも

第39号 平成18年(2006)10月26日発行



出雲大社 勢溜をスタート

第18回出雲全日本大学選抜駅伝競走 東海大学が2連覇

入賞チーム

- 1位 東海大学
- 2位 日本大学
- 3位 東洋大学
- 4位 日本体育大学
- 5位 駒澤大学
- 6位 第一工業大学
- 7位 法政大学
- 8位 亜細亜大学



トップでゴールする佐藤悠基選手(東海大学)



9年連続出場のみ国アイビーリーグ選抜(平田図書館前)



チーム一丸となつてたすきをつなぎます(鷹ヶ巣城前)

区間賞

- 1区 安西 秀幸(駒澤大学)
- 2区 杉本 将友(東海大学)
- 3区 伊達 秀晃(東海大学)
- 4区 阿久津尚二(日本大学)
- 5区 藤原 昌隆(東海大学)
- 6区 メクボ ジョブ モグス(山梨学院大学)



大学ごとに工夫をこらした応援

目次

平成19年6月検針分から変わります	
水道料金・下水道使用料	2~3
市職員の給与などの状況	4~5
21世紀出雲産業見本市	11
11月の相談	15

10月9日、体育の日に恒例の第18回出雲全日本大学選抜駅伝競走を開催しました。秋晴れの中、21チームが出雲大社前をスタート。出雲ドームを目指して、6区間44キロメートルの熱き戦いが繰り広げられました。沿道からの声援を受けて、11の区間新記録が出るなど、選手の健闘が光ったこの大会。東海大学が大会新記録の2時間7分48秒で2連覇を果たしました。